第２期吉川市国民健康保険保健事業実施計画
（データヘルス計画）中間評価報告書

令和３年３月

吉　川　市

目次

１．中間評価の目的 1
２．中間評価の実施方法・体制 2
３．データヘルス計画の概要 2
（１）特定健診受診率向上対策事業 2
（２）特定保健指導実施率向上対策 2
（３）糖尿病性腎症重症化予防事業 2
（４）生活習慣病予防健診 3
（５）各種がん検診 3
（６）歯周病検診 3
（７）健康講座 3
（８）健康体力づくりポイント制度 3
（９）ジェネリック医薬品の利用促進 3
（１０）医療費通知 4
（１１）優良家庭褒賞制度 4
（１２）保養所利用助成 4
（１３）適正受診・適正投薬（残薬管理）を促す取組 4
４．主な評価指標の推移 5
（１）生命表の状況 5
（２）医療費の状況 5
①一人当たり医療費の状況 5
②疾病別医療費（標準化医療費）の状況 6
③入院・入院外件数と費用額の割合 8
④高額な医療費となる疾患、長期入院となる疾患の状況 8
⑤重症化予防・発症予防の状況 9
⑥後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用状況 11
（３）介護の状況 12
①介護給付費の状況 12
②介護認定及び介護認定者の有病状況 12
（４）特定健診の状況 13
①特定健診受診率等の状況 13
②年齢階級別受診率の状況 14
③年齢階級別継続受診率 15
④特定健診未受診理由 15
⑤特定健診結果の経年変化 17
５．個別保健事業の評価と見直し 19
（１）個別保健事業の目標値と実績値 19
（２）達成・未達成の要因 20
①特定健診受診率向上対策事業 20
②特定保健指導実施率向上対策 21

③糖尿病性腎症重症化予防事業 22
④生活習慣病予防健診 23
⑤各種がん検診 24
⑥歯周病検診 24
⑦健康講座 25
⑧健康体力づくりポイント制度 25
⑨ジェネリック医薬品の利用促進 26
⑩医療費通知 26
⑪優良家庭褒賞制度 27
⑫保養所利用助成 27
⑬適正受診・適正投薬（残薬管理）を促す取組 28
６．全体の計画と評価の見直し 29
７．計画後半の実施体制・進捗管理と最終評価 29

１．中間評価の目的

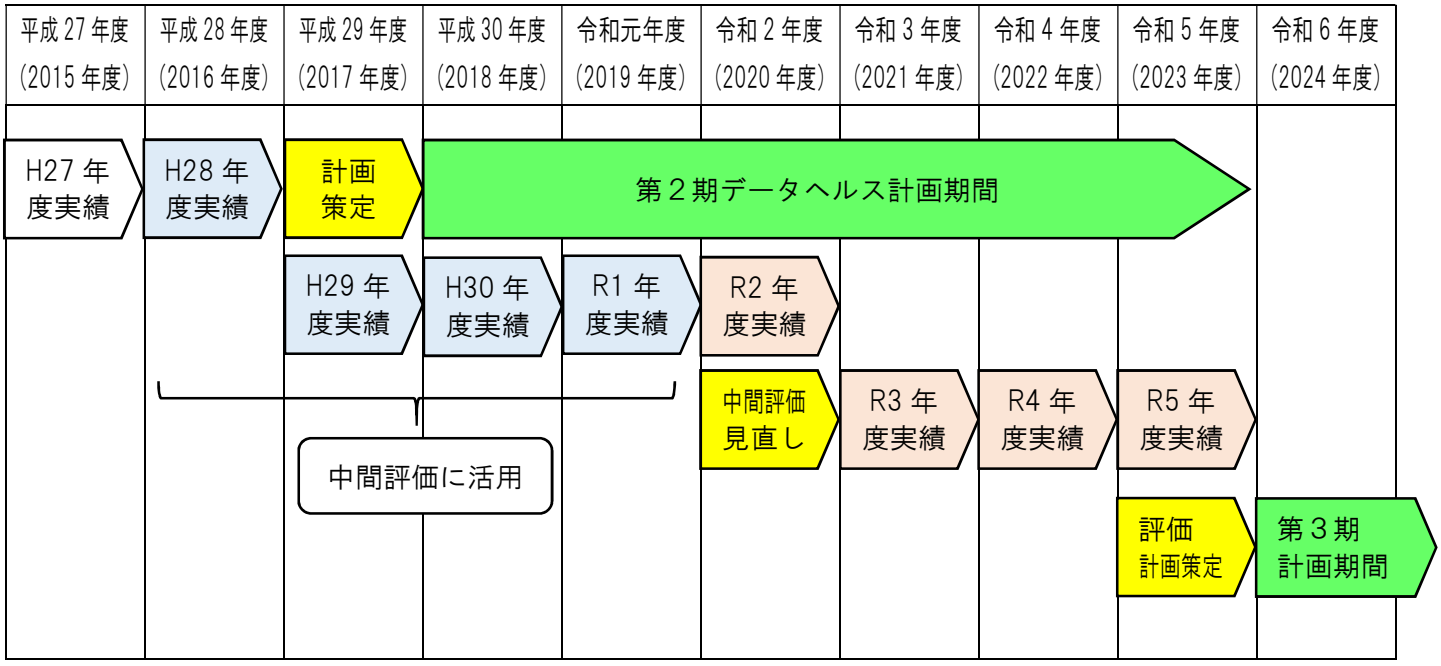
「保健事業実施計画(データヘルス計画)」は、健康・医療情報を分析し、ＰＤＣＡサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための計画です。

当市においては、平成３０年度に６年を１期とする第２期保健事業実施計画を策定し、保健事業を実施しています。今年度はその中間年に当たるため、計画の進捗状況を、目標達成状況や取組の成果で評価し、計画の後半により効果的な保健事業を推進できるよう見直しを行うことを目的としています。なお、見直しにあたっては、「保険者努力支援制度のインセンティブ」、「健康寿命の延伸」の観点を加えて実施します。

※保険者努力支援制度…健康づくりや医療費適正化に向けた保険者へのインセンティブ制度として平成３０年度より創設された制度(平成２８年度から一部前倒し実施)。毎年国において、評価指標の見直しや追加、配点の変更などの検討が進められています。

評価指標		平成28年度配点	平成29年度配点	平成30年度配点	令和元年度配点	令和2年度配点
共通①	特定健診受診率	20	35	50	50	70
	特定保健指導実施率	20	35	50	50	70
	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少	20	35	50	50	50
共通②	がん検診受診率	10	20	30	30	40
	歯周疾患（病）検診	10	15	25	25	30
共通③	重症化予防の取組	40	70	100	100	120
共通④	個人へのｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ提供	20	45	70	70	90
	個人への分かりやすい情報提供	20	15	25	20	20
共通⑤	重複服薬者に対する取組	10	25	35	50	50
共通⑥	後発医薬品の促進の取組	15	25	35	35	130
	後発医薬品の使用割合	15	30	40	100	
固有①	収納率向上	40	70	100	100	100
固有②	ﾃﾞｰﾀヘルス計画の取組	10	30	40	50	40
固有③	医療費通知の取組	10	15	25	25	25
固有④	地域包括ケアの推進	5	15	25	25	25
固有⑤	第三者求償の取組	10	30	40	40	40
固有⑥	適正かつ健全な事業運営の実施状況			50	60	95
	体制構築加点	70	70	60	40	
合計		345	580	850	920	995

○第２期データヘルス計画の中間評価・見直しのスケジュール



２．中間評価の実施方法・体制

事業の評価は、特定健診や特定保健指導等の保健事業の実施結果を基に、個別保健事業の効果を図るため、ストラクチャー評価（構造）、プロセス評価（過程）、アウトプット評価（事業実施量）、アウトカム評価（結果）の４つの観点で実施します。

実施体制として、国保年金課、健康増進課、長寿支援課等の関係各課が連携し、必要に応じ埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会等の支援を受けるものとします。なお、本報告書は吉川市国民健康保険運営協議会に計画の進捗等を報告し、意見を求めます。

３．データヘルス計画の概要

第２期計画に基づき、以下事業を実施しています。

（１）特定健診受診率向上対策事業

目的：特定健診の受診率を向上させる。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
対象者の特性に応じた受診案内	○	○	○	○
がん検診等の同時実施	○	○	○	○
受診勧奨の実施	○	○	○	○
他の健診結果等の受領	○	○	○	○
診療情報提供事業	○	○	○	○
広報活動	○	○	○	○
40 歳被保険者の個人負担金無料化	―	○	○	○

（２）特定保健指導実施率向上対策

目的：特定保健指導の実施率を向上させる。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
個々の状況に合わせた資料を用いた保健指導の実施	○	○	○	○
保健指導対象者への勧奨	○	○	○	○
保健指導の夜間・休日実施	○	○	○	○

（３）糖尿病性腎症重症化予防事業

目的：糖尿病性腎症の重症化を予防し、人工透析への移行を防止する。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
糖尿病の未治療者・治療中断者への受診勧奨	○	○	○	○
糖尿病の未治療者・治療中断者への保健指導	○	○	○	○

（４）生活習慣病予防健診

目的：生活習慣病の予防や早期発見・早期治療につなげる。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
生活習慣病予防のための健康診査の実施	○	○	○	○

（５）各種がん検診

目的：がんの早期発見・早期治療につなげる。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
各種がん検診の実施	○	○	○	○

（６）歯周病検診

目的：むし歯や歯周病の予防を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
特定健診の集団健診日（保健センター）に合わせた検診の実施	○	○	○	○

（７）健康講座

目的：健康に関する知識の普及・啓発、健康管理意識の高揚を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
健康に関する市民向け講座の開催	○	○	※	※

※令和元年度は、新型コロナウイルスの影響で中止。令和２年度においても中止予定。

（８）健康体力づくりポイント制度

目的：楽しみながら自主的に健康づくりに取り組み、健康に対する意識を高める。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
健康･体力づくりに関する取組へのポイント付与・景品贈呈	○	○	○	○

（９）ジェネリック医薬品の利用促進

目的：ジェネリック医薬品の利用を促進し、医療費の適正化を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
国保ハンドブックでの利用啓発	○	○	○	○
切り替え効果額が月３００円以上の方への通知送付	○	○	○	○

（１０）医療費通知

目的：医療費に対する意識の高揚を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
２ヶ月毎（年６回）の通知の送付	○	○	○	○

（１１）優良家庭褒賞制度

目的：被保険者の納税意識や健康管理意識の高揚を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
優良家庭の褒賞	○	○	○	○
被表彰世帯の広報掲載	○	○	○	○
国保ハンドブックやホームページでの制度周知	○	○	○	○

（１２）保養所利用助成

目的：被保険者の健康増進を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
年度１泊の宿泊助成	○	○	○	○

（１３）適正受診・適正投薬（残薬管理）を促す取組

目的：適正な受療行動を促し、医療費の適正化を図る。

実施内容	第１期	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度
国保ハンドブック等への掲載による啓発の実施	○	○	○	○
重複・頻回受診者、重複投与者への通知の送付	―	○	○	○

４．主な評価指標の推移

（１）生命表の状況

	男性(歳)		女性(歳)	
	平均寿命 (0 歳平均余命)	65 歳健康寿命	平均寿命 (0 歳平均余命)	65 歳健康寿命
平成 28 年度	80.48	17.79	86.40	20.57
令和元年度	80.90	17.61	86.91	20.83

※65 歳健康寿命…65 歳に達した人が、健康で自立した生活を送る期間のこと。（埼玉県では介護保険制度の「要介護２以上」になるまでの期間を健康寿命として算出しています）

※出典：埼玉県衛生研究所「吉川市の現状（令和元年度版）」

KDB「地域の全体像の把握」

（２）医療費の状況

①一人当たり医療費の状況

第二期データヘルス計画では、「医療費の伸びを抑えること(現状維持または減少)」を中長期的な目標としています。

	一般(円)				退職(円)		被保険者全体(円)	
	一般全体		(再掲)前期高齢者					
	吉川市	県平均	吉川市	県平均	吉川市	県平均	吉川市	県平均
基準値 (H28 年度実績)	317,259	323,378	501,571	479,788	498,893	381,133	321,040	324,619
平成 29 年度	335,773 (105.8%)	332,823 (102.9%)	500,737 (99.8%)	485,213 (101.1%)	510,152 (102.3%)	405,498 (106.4%)	337,526 (105.1%)	333,646 (102.8%)
平成 30 年度	349,662 (104.1%)	337,479 (101.4%)	506,389 (101.1%)	483,274 (99.6%)	302,208 (59.2%)	430,285 (106.1%)	349,478 (103.5%)	337,864 (101.3%)
令和元年度	365,874 (104.6%)	345,524 (102.4%)	537,876 (106.2%)	491,623 (101.7%)	267,477 (88.5%)	458,907 (106.7%)	365,816 (104.7%)	345,597 (102.3%)

※カッコ内の割合は前年度比

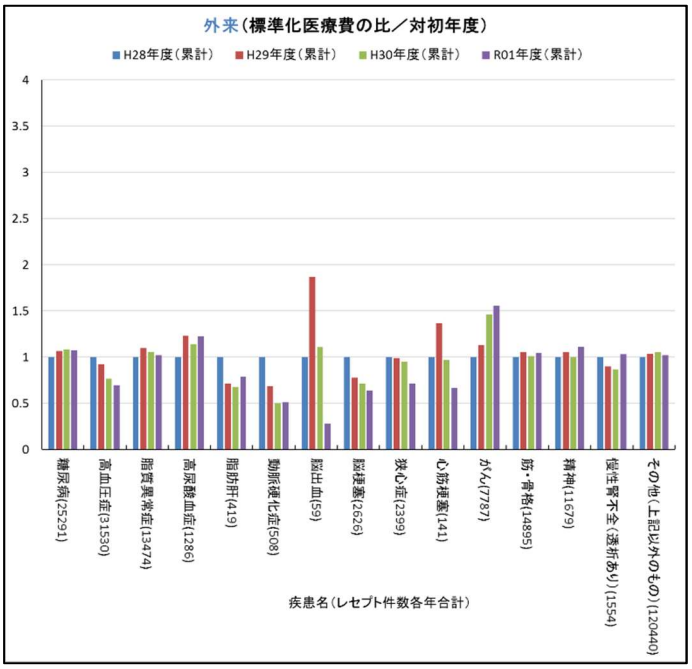
※出典：埼玉県国民健康保険団体連合会「国民健康保険事業状況（速報値）」

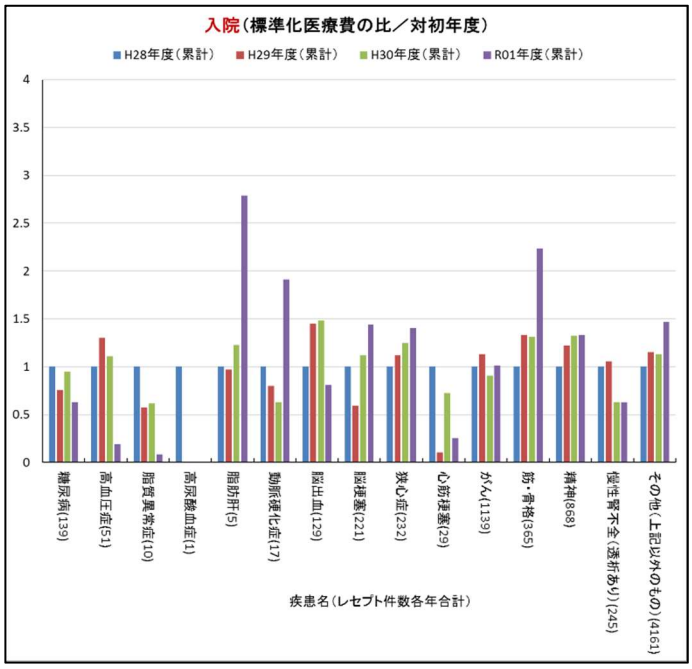
②疾病別医療費（標準化医療費）の状況

標準化医療費とは平成 29 年度～令和元年度の年齢別人口構成が策定年度（平成 28 年度）と同一だった場合に期待される医療費の総額のことです。下記の表では、平成 28 年度を「１」とした場合の疾患別の医療費比を示しています。

○男性

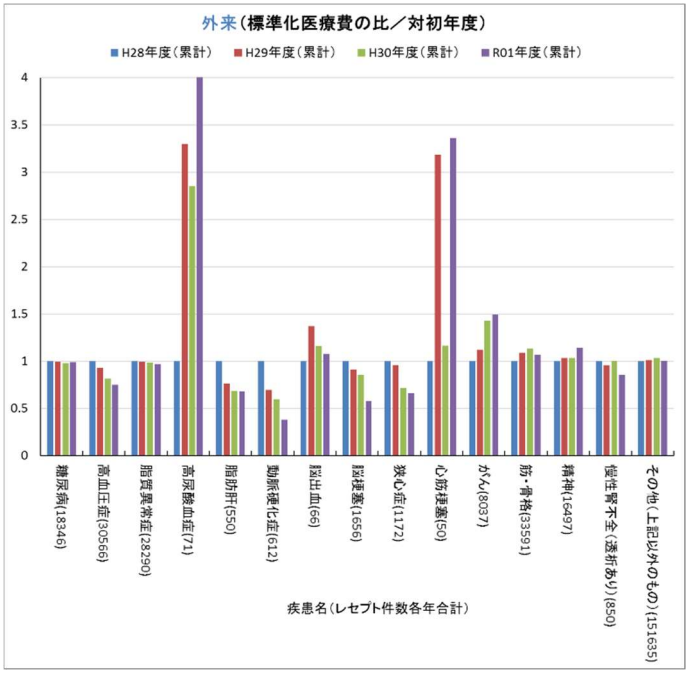
入院外来	疾患名	H28年度（累計）		標準化医療費(期待される総点数)			標準化医療費の差（vs.H28年度（累計））			標準化医療費の比（vs.H28年度（累計））		
		被保険者数	総点数(A)	H29年度（累計）(B)	H30年度（累計）(C)	R01年度（累計）(D)	H29年度（累計）(B-A)	H30年度（累計）(C-A)	R01年度（累計）(D-A)	H29年度（累計）(B/A)	H30年度（累計）(C/A)	R01年度（累計）(D/A)
外来	糖尿病	8,796	19,020,550	20,259,945	20,579,727	20,404,102	1,239,395	1,559,177	1,383,552	1.07	1.08	1.07
外来	がん	8,796	19,000,729	21,457,092	27,735,816	29,607,334	2,456,363	8,735,087	10,606,605	1.13	1.46	1.56
外来	慢性腎不全（透析あり）	8,796	17,895,188	16,044,690	15,559,494	18,436,559	-1,850,498	-2,335,694	541,371	0.90	0.87	1.03
外来	高血圧症	8,796	13,391,085	12,368,557	10,228,889	9,284,071	-1,022,528	-3,162,196	-4,107,014	0.92	0.76	0.69
外来	精神	8,796	7,258,328	7,621,693	7,245,264	8,055,295	363,365	-13,064	796,967	1.05	1.00	1.11
外来	脂質異常症	8,796	5,536,684	6,070,247	5,848,187	5,656,225	533,563	311,503	119,541	1.10	1.06	1.02
外来	筋・骨格	8,796	6,842,751	7,179,862	6,918,741	7,153,265	337,111	75,990	310,514	1.05	1.01	1.05
外来	狭心症	8,796	2,035,391	2,016,536	1,932,940	1,455,286	-18,855	-102,451	-580,105	0.99	0.95	0.71
外来	脳梗塞	8,796	1,940,817	1,500,535	1,388,766	1,240,706	-440,282	-552,051	-700,111	0.77	0.72	0.64
外来	動脈硬化症	8,796	471,305	322,656	235,201	239,094	-148,649	-236,104	-232,211	0.68	0.50	0.51
外来	高尿酸血症	8,796	328,933	403,699	373,917	402,273	74,766	44,984	73,340	1.23	1.14	1.22
外来	脂肪肝	8,796	297,997	213,011	200,162	233,786	-84,986	-97,835	-64,211	0.71	0.67	0.78
外来	心筋梗塞	8,796	127,647	174,601	123,656	84,816	46,954	-3,991	-42,831	1.37	0.97	0.66
外来	脳出血	8,796	37,479	69,971	41,458	10,437	32,492	3,979	-27,042	1.87	1.11	0.28
外来	その他（上記以外のもの）	8,796	69,858,564	72,199,714	73,574,458	71,155,060	2,341,150	3,715,894	1,296,496	1.03	1.05	1.02
外来	計	8,796	164,043,448	167,902,809	171,986,676	173,418,307	3,859,361	7,943,228	9,374,859	1.02	1.05	1.06
入院	がん	8,796	21,230,131	23,952,502	19,279,314	21,398,528	2,722,371	-1,950,817	168,397	1.13	0.91	1.01
入院	精神	8,796	7,982,390	9,750,377	10,580,790	10,599,676	1,767,987	2,598,400	2,617,286	1.22	1.33	1.33
入院	慢性腎不全（透析あり）	8,796	5,786,150	6,089,030	3,648,325	3,633,722	302,880	-2,137,825	-2,152,428	1.05	0.63	0.63
入院	筋・骨格	8,796	4,917,536	6,541,622	6,432,409	10,995,037	1,624,086	1,514,873	6,077,501	1.33	1.31	2.24
入院	脳梗塞	8,796	4,325,118	2,559,079	4,844,466	6,214,034	-1,766,039	519,348	1,888,916	0.59	1.12	1.44
入院	狭心症	8,796	3,915,245	4,384,754	4,885,137	5,487,469	469,509	969,892	1,572,224	1.12	1.25	1.40
入院	心筋梗塞	8,796	2,469,044	252,979	1,794,131	627,229	-2,216,065	-674,913	-1,841,815	0.10	0.73	0.25
入院	脳出血	8,796	1,951,072	2,822,870	2,894,760	1,572,283	871,798	943,688	-378,789	1.45	1.48	0.81
入院	糖尿病	8,796	1,549,090	1,170,107	1,468,362	976,976	-378,983	-80,728	-572,114	0.76	0.95	0.63
入院	動脈硬化症	8,796	472,880	377,042	297,899	903,111	-95,838	-174,981	430,231	0.80	0.63	1.91
入院	高血圧症	8,796	362,371	470,508	401,730	69,139	108,137	39,359	-293,232	1.30	1.11	0.19
入院	脂質異常症	8,796	68,633	39,140	42,268	5,823	-29,493	-26,365	-62,810	0.57	0.62	0.08
入院	高尿酸血症	8,796	59,411	0	0	0	-59,411	-59,411	-59,411	0.00	0.00	0.00
入院	脂肪肝	8,796	19,884	19,341	24,427	55,412	-543	4,543	35,528	0.97	1.23	2.79
入院	その他（上記以外のもの）	8,796	47,947,501	55,233,695	54,080,730	70,389,675	7,286,194	6,133,229	22,442,174	1.15	1.13	1.47
入院	計	8,796	103,056,456	113,663,045	110,674,748	132,928,114	10,606,589	7,618,292	29,871,658	1.10	1.07	1.29

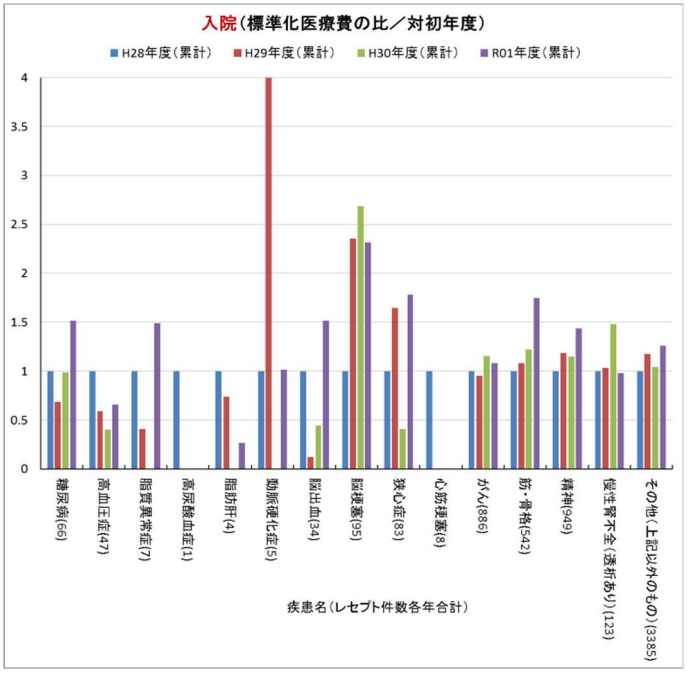




○女性

入院外来	疾患名	H28年度（累計） 被保険者数	H28年度（累計） 総点数(A)	標準化医療費(期待される総点数) H29年度（累計）(B)	H30年度（累計）(C)	R01年度（累計）(D)	標準化医療費の差（vs.H28年度（累計）） H29年度（累計）(B-A)	H30年度（累計）(C-A)	R01年度（累計）(D-A)	標準化医療費の比（vs.H28年度（累計）） H29年度（累計）(B/A)	H30年度（累計）(C/A)	R01年度（累計）(D/A)
外来	筋・骨格	8,825	17,143,794	18,671,831	19,453,254	18,336,860	1,528,037	2,309,460	1,193,066	1.09	1.13	1.07
外来	糖尿病	8,825	13,290,911	13,210,070	13,012,478	13,135,051	-80,841	-278,433	-155,860	0.99	0.98	0.99
外来	がん	8,825	12,149,323	13,569,835	17,318,373	18,143,202	1,420,512	5,169,050	5,993,879	1.12	1.43	1.49
外来	高血圧症	8,825	11,510,345	10,702,391	9,380,325	8,613,713	-807,954	-2,130,020	-2,896,632	0.93	0.81	0.75
外来	慢性腎不全（透析あり）	8,825	10,485,765	10,000,445	10,495,732	8,921,804	-485,320	9,967	-1,563,961	0.95	1.00	0.85
外来	脂質異常症	8,825	9,907,255	9,816,605	9,754,895	9,572,972	-90,650	-152,360	-334,283	0.99	0.98	0.97
外来	精神	8,825	8,973,591	9,287,451	9,273,343	10,189,071	313,860	299,752	1,215,480	1.03	1.03	1.14
外来	脳梗塞	8,825	1,051,643	955,321	898,404	607,093	-96,322	-153,239	-444,550	0.91	0.85	0.58
外来	狭心症	8,825	771,720	737,671	549,683	506,453	-34,049	-222,037	-265,267	0.96	0.71	0.66
外来	動脈硬化症	8,825	583,414	403,443	345,220	219,817	-179,971	-238,194	-363,597	0.69	0.59	0.38
外来	脂肪肝	8,825	370,844	282,800	253,372	250,836	-88,044	-117,472	-120,008	0.76	0.68	0.68
外来	脳出血	8,825	59,409	81,125	68,823	63,751	21,716	9,414	4,342	1.37	1.16	1.07
外来	心筋梗塞	8,825	9,448	30,078	11,010	31,732	20,630	1,562	22,284	3.18	1.17	3.36
外来	高尿酸血症	8,825	5,779	19,051	16,478	47,232	13,272	10,699	41,453	3.30	2.85	8.17
外来	その他（上記以外のもの）	8,825	68,994,639	69,379,560	71,326,633	69,202,601	384,921	2,331,994	207,962	1.01	1.03	1.00
外来	計	8,825	155,307,880	157,147,677	162,158,021	157,842,188	1,839,797	6,850,141	2,534,308	1.01	1.04	1.02
入院	がん	8,825	14,767,951	14,048,575	17,088,304	15,954,147	-719,376	2,320,353	1,186,196	0.95	1.16	1.08
入院	筋・骨格	8,825	8,864,510	9,590,968	10,837,717	15,466,660	726,458	1,973,207	6,602,150	1.08	1.22	1.74
入院	精神	8,825	8,417,683	9,979,610	9,662,506	12,092,318	1,561,927	1,244,823	3,674,635	1.19	1.15	1.44
入院	慢性腎不全（透析あり）	8,825	2,282,285	2,362,164	3,383,651	2,244,492	79,879	1,101,366	-37,793	1.03	1.48	0.98
入院	狭心症	8,825	1,270,207	2,088,629	521,525	2,259,689	818,422	-748,682	989,482	1.64	0.41	1.78
入院	脳出血	8,825	1,070,158	135,122	471,333	1,624,766	-935,036	-598,825	554,608	0.13	0.44	1.52
入院	脳梗塞	8,825	913,660	2,152,303	2,453,814	2,113,738	1,238,643	1,540,154	1,200,078	2.36	2.69	2.31
入院	糖尿病	8,825	563,128	387,419	558,432	853,233	-175,709	-4,696	290,105	0.69	0.99	1.52
入院	高血圧症	8,825	456,395	269,625	184,771	301,480	-186,770	-271,624	-154,915	0.59	0.40	0.66
入院	脂質異常症	8,825	31,735	12,962	0	47,366	-18,773	-31,735	15,631	0.41	0.00	1.49
入院	脂肪肝	8,825	30,343	22,408	0	8,211	-7,935	-30,343	-22,132	0.74	0.00	0.27
入院	高尿酸血症	8,825	14,314	0	0	0	-14,314	-14,314	-14,314	0.00	0.00	0.00
入院	動脈硬化症	8,825	7,947	205,630	0	8,074	197,683	-7,947	127	25.88	0.00	1.02
入院	心筋梗塞	8,825	0	382,903	624,076	287,777	382,903	624,076	287,777	-	-	-
入院	その他（上記以外のもの）	8,825	40,237,411	47,184,087	41,940,369	50,701,822	6,946,676	1,702,958	10,464,411	1.17	1.04	1.26
入院	計	8,825	78,927,727	88,822,406	87,726,496	103,963,773	9,894,679	8,798,769	25,036,046	1.13	1.11	1.32





※出典：国立保健医療科学院「年齢調整・疾病別医療費分析（生活習慣病）経年分析ツール」
KDB「疾病別医療費分析（生活習慣病）」「疾病別医療費分析（細小（８２）分類）」

③入院・入院外件数と費用額の割合

第二期データヘルス計画では、「外来・入院の比較における入院割合の減少(件数・費用とも)」を中長期的な目標としています。

	件数別割合(%)		費用別割合(%)	
	外来	入院	外来	入院
基準値 (H28 年度実績)	97.49	2.51	63.7	36.3
平成 29 年度	97.46	2.54	61.5	38.5
平成 30 年度	97.51	2.49	62.9	37.1
令和元年度	97.26	2.74	58.3	41.7

※出典：KDB「地域の全体像の把握」

④高額な医療費となる疾患、長期入院となる疾患の状況

〇80 万円以上レセプト

対象レセプト		全体			脳血管疾患		虚血性心疾患		がん		その他	
		人数	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
高額になる疾患（費用額が80万円以上のレセプト）	H28年度	436人	722件	9億5132万円	46件	5169万円	35件	6162万円	177件	2億2279万円	464件	6億1522万円
	R1年度	492人	939件	12億7740万円	62件	8280万円	35件	6424万円	275件	3億2934万円	567件	8億0103万円

※疾患別の人数は同一人物でも月毎に主病が異なる場合があるため、全体人数とは一致しない。

〇長期入院

対象レセプト		全体			精神疾患		脳血管疾患		虚血性心疾患	
		人数	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
長期入院（6か月以上の入院）	H28年度	72人	586件	2億6735万円	246件	8872万円	91件	4323万円	33件	2217万円
	R1年度	71人	598件	2億7429万円	285件	1億0339万円	81件	4010万円	26件	1172万円

※脳血管疾患、虚血性心疾患は併発症の欄から抽出。重複を含む。

〇人工透析

対象レセプト		全体			糖尿病性腎症		脳血管疾患		虚血性心疾患	
		人数	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
人工透析患者	H28年度	58人	807件	3億7754万円	450件	2億0868万円	172件	7887万円	414件	1億9616万円
	R1年度	68人	736件	3億4610万円	378件	1億8365万円	140件	6633万円	327件	1億5883万円

※重複を含むため、全体の件数・費用額は一致しない。

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式１－１）基準金額以上となったレセプト一覧」

「厚生労働省様式（様式２－１）６ヶ月以上入院しているレセプトの一覧」

「厚生労働省様式（様式２－２）人工透析患者一覧表」

○生活習慣病の治療者数構成割合

生活習慣病の治療者数構成割合	被保険者数	治療者数計	脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症	高血圧症	糖尿病	脂質異常症	高尿酸血症
平成29年3月診療分	17,621人	6,353人	1,009人	622人	104人	3,729人	1,896人	3,188人	710人
		36.1%	15.9%	9.8%	1.6%	58.7%	29.8%	50.2%	11.2%
令和2年3月診療分	15,029人	5,535人	738人	484人	120人	3,154人	1,661人	2,793人	678人
		36.8%	13.3%	8.7%	2.2%	57.0%	30.0%	50.5%	12.2%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－１）生活習慣病全体のレセプト分析」

⑤重症化予防・発症予防の状況

○脳血管疾患のレセプト分析

		重症化						基礎疾患					
		脳血管疾患						高血圧症		糖尿病		脂質異常症	
				虚血性心疾患		人工透析							
	被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28	17,621	1,009	5.7%	155	15.4%	15	1.5%	762	75.5%	385	38.2%	717	71.1%
H29	16,740	924	5.5%	155	16.8%	15	1.6%	710	76.8%	368	39.8%	673	72.8%
H30	15,731	803	5.1%	133	16.6%	10	1.2%	610	76.0%	304	37.9%	579	72.1%
R1	15,029	738	4.9%	116	15.7%	11	1.5%	558	75.6%	286	38.8%	536	72.6%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－６）脳血管疾患のレセプト分析」

○虚血性心疾患のレセプト分析

		重症化						基礎疾患					
		虚血性心疾患						高血圧症		糖尿病		脂質異常症	
				脳血管疾患		人工透析							
	被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28	17,621	622	3.5%	155	24.9%	30	4.8%	524	84.2%	327	52.6%	434	69.8%
H29	16,740	593	3.5%	155	26.1%	30	5.1%	488	82.3%	287	48.4%	417	70.3%
H30	15,731	538	3.4%	133	24.7%	27	5.0%	432	80.3%	271	50.4%	392	72.9%
R1	15,029	484	3.2%	116	24.0%	26	5.4%	388	80.2%	238	49.2%	345	71.3%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－５）虚血性心疾患のレセプト分析」

○人工透析のレセプト分析

		重症化						基礎疾患					
		人工透析						高血圧症		糖尿病		脂質異常症	
				脳血管疾患		虚血性心疾患							
	被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28	17,621	60	0.3%	15	25.0%	30	50.0%	58	96.7%	36	60.0%	23	38.3%
H29	16,740	61	0.4%	15	24.6%	30	49.2%	60	98.4%	35	57.4%	23	37.7%
H30	15,731	56	0.4%	10	17.9%	27	48.2%	56	100%	32	57.1%	26	46.4%
R1	15,029	54	0.4%	11	20.4%	26	48.1%	53	98.1%	28	51.9%	28	51.9%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－７）人工透析のレセプト分析」

○高血圧症のレセプト分析

		基礎疾患						重症化					
		高血圧症						虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析	
				糖尿病		脂質異常症							
	被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28	17,621	3,729	21.2%	1,360	36.5%	2,236	60.0%	524	14.1%	762	20.4%	58	1.6%
H29	16,740	3,590	21.4%	1,284	35.8%	2,214	61.7%	488	13.6%	710	19.8%	60	1.7%
H30	15,731	3,343	21.3%	1,200	35.9%	2,069	61.9%	432	12.9%	610	18.2%	56	1.7%
R1	15,029	3,154	21.0%	1,166	37.0%	1,930	61.2%	388	12.3%	558	17.7%	53	1.7%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－３）高血圧症のレセプト分析」

○脂質異常症のレセプト分析

		基礎疾患						重症化					
		脂質異常症						虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析	
				糖尿病		高血圧症							
	被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28	17,621	3,188	18.1%	1,294	40.6%	2,236	70.1%	434	13.6%	717	22.5%	23	0.7%
H29	16,740	3,177	19.0%	1,279	40.3%	2,214	69.7%	417	13.1%	673	21.2%	23	0.7%
H30	15,731	2,983	19.0%	1,210	40.6%	2,069	69.4%	392	13.1%	579	19.4%	26	0.9%
R1	15,029	2,793	18.6%	1,166	41.7%	1,930	69.1%	345	12.4%	536	19.2%	28	1.0%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－４）脂質異常症のレセプト分析」

○糖尿病のレセプト分析

		基礎疾患								重症化					
		糖尿病								虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析	
				インスリン療法		高血圧症		脂質異常症							
	被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28	17,621	1,896	10.8%	151	8.0%	1,360	71.7%	1,294	68.2%	327	17.2%	385	20.3%	36	1.9%
H29	16,740	1,834	11.0%	130	7.1%	1,284	70.0%	1,279	69.7%	287	15.6%	368	20.1%	35	1.9%
H30	15,731	1,724	11.0%	126	7.3%	1,200	69.6%	1,210	70.2%	271	15.7%	304	17.6%	32	1.9%
R1	15,029	1,661	11.1%	129	7.8%	1,166	70.2%	1,166	70.2%	238	14.3%	286	17.2%	28	1.7%

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式３－２）糖尿病のレセプト分析」

⑥後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用状況

○数量シェアの推移

	平成 28 年度（%）	平成 29 年度（%）	平成 30 年度（%）	令和元年度（%）
吉川市	75.2	78.7	83.2	80.9
県市町村平均	68.7	72.0	77.0	77.5

※H30 年度までは調剤のみ。R1 年度より医科院内処方を含むが、歯科分は含まれない。

※出典：埼玉県国民健康保険団体連合会「後発医薬品(ジェネリック医薬品)数量シェアの推移」

（３）介護の状況

①介護給付費の状況

	市					同規模平均		
	給付費総額（千円）	1号(65歳以上)認定者数(人)	1件あたり給付費全体（円）			1件あたり給付費全体（円）		
				居宅サービス	施設サービス		居宅サービス	施設サービス
平成28年度	2,801,633	1,952	55,356	35,673	269,573	61,245	40,247	278,147
平成29年度	2,949,679	1,957	57,500	37,345	273,556	63,918	42,151	280,781
平成30年度	2,968,426	2,086	57,945	36,808	279,322	64,729	42,463	284,651
令和元年度	3,129,270	2,204	58,550	37,133	285,919	64,851	42,479	290,139

※出典：KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」「市区町村別データ」

②介護認定及び介護認定者の有病状況

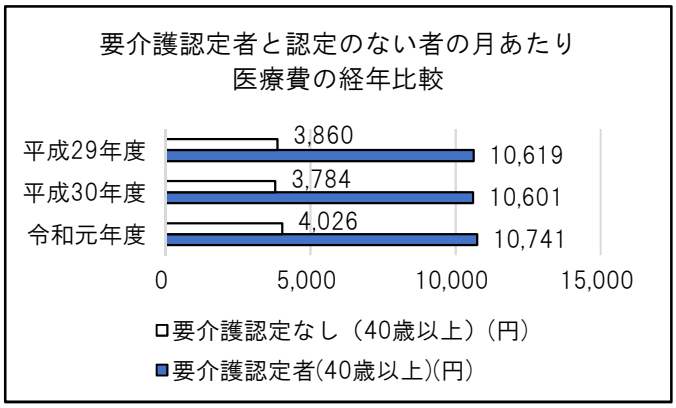
介護認定状況（令和元年度）

受給者区分		2号		1号						合計	
年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計			
被保険者数		23,304人		9,619人		5,478人		15,097人		38,401人	
認定者数		84人		360人		1,844人		2,204人		2,288人	
	認定率	0.36%		3.7%		33.7%		14.6%		6.0%	
	（再掲）国保・後期	52人		272人		1,713人		1,985人		2,037人	
新規認定者数(*)		21人		94人		329人		423人		444人	
介護度別人数	要支援1・2	22	26.2%	96	26.7%	450	24.4%	546	24.8%	568	24.8%
	要介護1・2	34	40.5%	145	40.3%	772	41.9%	917	41.6%	951	41.6%
	要介護3～5	28	33.3%	119	33.1%	622	33.7%	741	33.6%	769	33.6%

*新規認定者についてはKDB「要介護」突合状況の「開始年月日」を参照し、年度累計を計上。

受給者区分				2号		1号						合計	
年齢				40～64歳		65～74歳		75歳以上		計			
介護件数（全体）				84		360		1,844		2,204		2,288	
	再）国保・後期			52		272		1,713		1,985		2,037	
有病状況（レセプトの診断名より重複して計上）	疾患		順位	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合
	血管疾患	循環器疾患	1	脳卒中	28 53.8%	脳卒中	133 48.9%	脳卒中	847 49.4%	脳卒中	980 49.4%	脳卒中	1,008 49.5%
			2	虚血性心疾患	9 17.3%	虚血性心疾患	85 31.3%	虚血性心疾患	627 36.6%	虚血性心疾患	712 35.9%	虚血性心疾患	721 35.4%
			3	腎不全	4 7.7%	腎不全	38 14.0%	腎不全	239 14.0%	腎不全	277 14.0%	腎不全	281 13.8%
		合併症	4	糖尿病合併症	6 11.5%	糖尿病合併症	37 13.6%	糖尿病合併症	185 10.8%	糖尿病合併症	222 11.2%	糖尿病合併症	228 11.2%
		基礎疾患（高血圧・糖尿病・脂質異常症）			38 73.1%	基礎疾患	244 89.7%	基礎疾患	1,616 94.3%	基礎疾患	1,860 93.7%	基礎疾患	1,898 93.2%
		血管疾患合計			39 75.0%	合計	253 93.0%	合計	1,644 96.0%	合計	1,897 95.6%	合計	1,936 95.0%
	認知症			認知症	5 9.6%	認知症	58 21.3%	認知症	771 45.0%	認知症	829 41.8%	認知症	834 40.9%
	筋・骨格疾患			筋骨格系	34 65.4%	筋骨格系	229 84.2%	筋骨格系	1,589 92.8%	筋骨格系	1,818 91.6%	筋骨格系	1,852 90.9%

※出典：KDB「要介護（支援）者認定状況」



※出典：KDB「地域の全体像の把握」

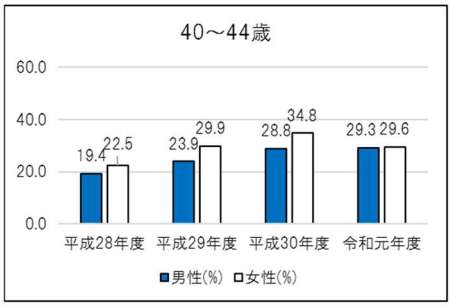
（４）特定健診の状況

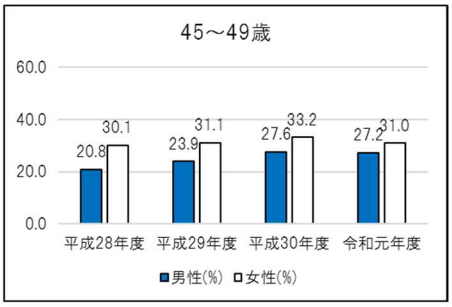
①特定健診受診率等の状況

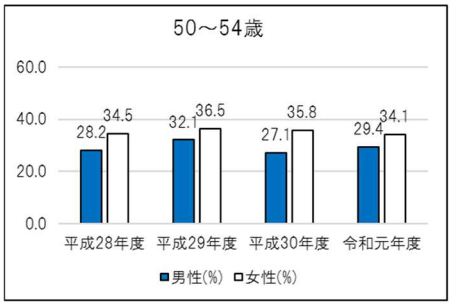
	特定健康診査(%)		特定保健指導(%)	
	吉川市	県市町村平均	吉川市	県市町村平均
平成 28 年度	42.1	38.9	44.6	17.9
平成 29 年度	43.7	39.6	60.4	17.6
平成 30 年度	46.3	40.3	56.3	20.0
令和元年度	46.9	40.7	60.4	19.8

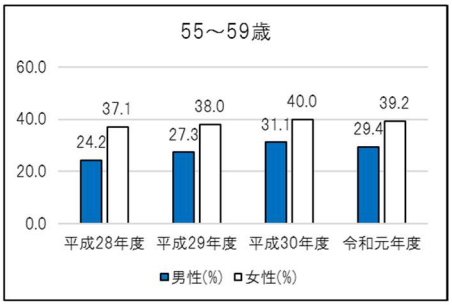
※出典：埼玉県国民健康保険団体連合会「特定健診・特定保健指導保険者別実施状況」（法定報告値）

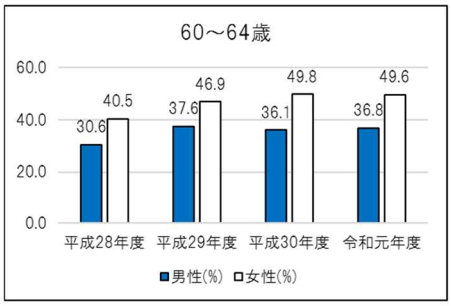
②年齢階級別受診率の状況

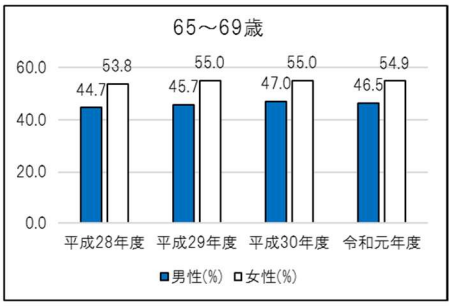


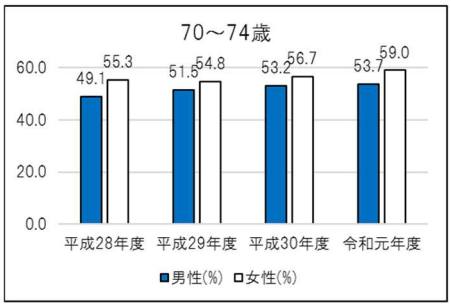


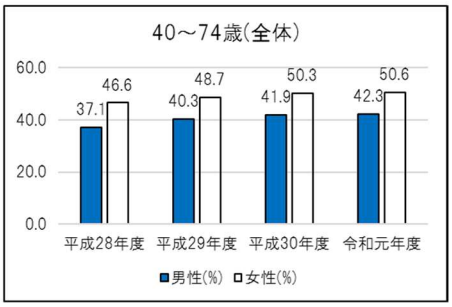












※出典：KDB「厚生労働省様式（様式５－４）健診受診状況」

③年齢階級別継続受診率

年齢階級・性別		継続受診（毎年受診）（%）	まだら受診（受診と未受診が混在）（%）	未受診（一度も受診していない）（%）
45-49 歳	男	22.8	17.3	60.0
	女	23.3	23.0	53.7
50-54 歳	男	25.8	16.8	57.5
	女	23.6	28.7	47.7
55-59 歳	男	23.0	24.8	52.3
	女	31.8	20.2	48.0
60-64 歳	男	25.9	15.8	58.3
	女	39.1	22.3	38.5
65-69 歳	男	34.6	21.2	44.2
	女	46.4	22.7	30.9
70-74 歳	男	42.9	23.5	33.6
	女	46.9	25.7	27.4

※年齢階級は令和元年度の年度年齢

※出典：埼玉県国民健康保険団体連合会「性・年齢階級別継続受診状況」

④特定健診未受診理由

〇平成２９年度

	40-49 歳（人）	50-59 歳（人）	60-69 歳（人）	70-74 歳（人）	合計
時間がない・多忙	2	1	0	5	8
日程が合わない	0	0	0	0	0
面倒くさい	0	0	1	0	1
検査・病院が嫌い	0	0	2	0	2
健康だから	0	0	0	2	2
通院中	5	7	71	54	137
無回答・その他	0	0	9	5	14
合計	7	8	83	66	164

※平成２９年度特定健診電話勧奨時の聞き取り調査結果に基づく

○平成３０年度

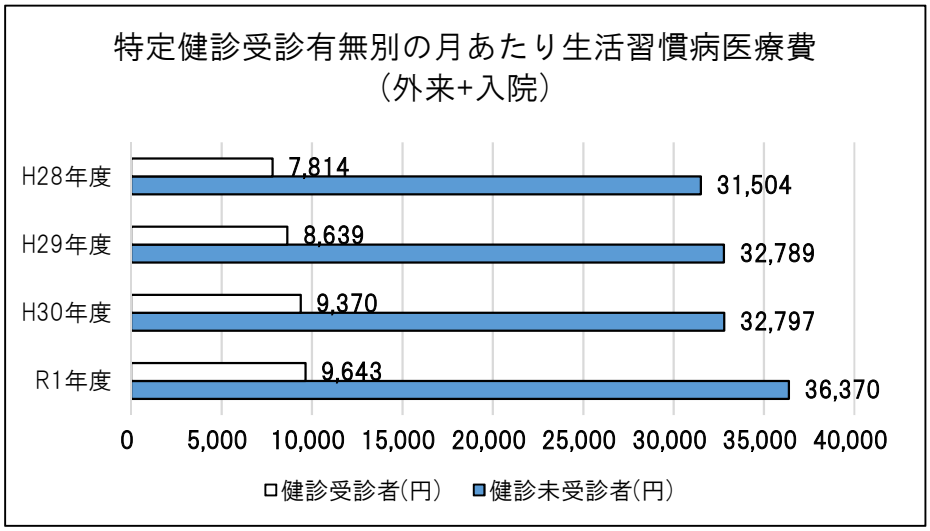
	40-49 歳（人）	50-59 歳（人）	60-69 歳（人）	70-74 歳（人）	合計
時間がない・多忙	9	1	8	4	22
日程が合わない	0	0	0	0	0
面倒くさい	1	0	3	1	5
検査・病院が嫌い	1	1	1	0	3
健康だから	2	1	4	0	7
通院中	9	17	62	37	125
無回答・その他	7	8	20	12	47
合計	29	28	98	54	209

※平成３０年度特定健診電話勧奨時の聞き取り調査結果に基づく

○令和元年度

	40-49 歳（人）	50-59 歳（人）	60-69 歳（人）	70-74 歳（人）	合計
時間がない・多忙	0	3	1	1	5
日程が合わない	0	1	0	1	2
面倒くさい	0	1	0	0	1
検査・病院が嫌い	0	0	0	0	0
健康だから	0	0	0	1	1
通院中	3	6	25	22	56
無回答・その他	7	6	22	9	44
合計	10	17	48	34	109

※令和元年度特定健診電話勧奨時の聞き取り調査結果に基づく



※出典：KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

⑤特定健診結果の経年変化

検査項目ごとの有初見者割合(平成29年度)

男性	受診者	BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
合計	2,177	792	36.4%	1,155	53.1%	627	28.8%	490	22.5%	270	12.4%	811	37.3%	1,370	62.9%	343	15.8%	990	45.5%	532	24.4%	949	43.6%	36	1.7%
40-64歳	665	272	40.9%	360	54.1%	236	35.5%	213	32.0%	92	13.8%	194	29.2%	344	51.7%	141	21.2%	246	37.0%	204	30.7%	336	50.5%	8	1.2%
65-74歳	1,512	520	34.4%	795	52.6%	391	25.9%	277	18.3%	178	11.8%	617	40.8%	1,026	67.9%	202	13.4%	744	49.2%	328	21.7%	613	40.5%	28	1.9%

女性	受診者	BMI		腹囲		中性脂肪		ALT(GPT)		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
合計	2,756	711	25.8%	568	20.6%	454	16.5%	301	10.9%	54	2.0%	652	23.7%	1,636	59.4%	51	1.9%	1,098	39.8%	381	13.8%	1,473	53.4%	8	0.3%
40-64歳	800	189	23.6%	135	16.9%	127	15.9%	96	12.0%	16	2.0%	121	15.1%	382	47.8%	14	1.8%	223	27.9%	115	14.4%	418	52.3%	2	0.3%
65-74歳	1,956	522	26.7%	433	22.1%	327	16.7%	205	10.5%	38	1.9%	531	27.1%	1,254	64.1%	37	1.9%	875	44.7%	266	13.6%	1,055	53.9%	6	0.3%

検査項目ごとの有初見者割合(平成30年度)

男性	受診者	BMI		腹囲		中性脂肪		ALT(GPT)		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
合計	2,143	811	37.8%	1,177	54.9%	592	27.6%	481	22.4%	219	10.2%	809	37.8%	1,304	60.8%	353	16.5%	1,066	49.7%	511	23.8%	965	45.0%	48	2.2%
40-64歳	654	284	43.4%	352	53.8%	214	32.7%	200	30.6%	72	11.0%	195	29.8%	300	45.9%	141	21.6%	253	38.7%	180	27.5%	332	50.8%	8	1.2%
65-74歳	1,489	527	35.4%	825	55.4%	378	25.4%	281	18.9%	147	9.9%	614	41.2%	1,004	67.4%	212	14.2%	813	54.6%	331	22.2%	633	42.5%	40	2.7%

女性	受診者	BMI		腹囲		中性脂肪		ALT(GPT)		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
合計	2,727	698	25.6%	557	20.4%	419	15.4%	293	10.7%	57	2.1%	672	24.6%	1,558	57.1%	38	1.4%	1,180	43.3%	405	14.9%	1,456	53.4%	8	0.3%
40-64歳	793	188	23.7%	128	16.1%	117	14.8%	93	11.7%	21	2.6%	125	15.8%	348	43.9%	13	1.6%	214	27.0%	101	12.7%	414	52.2%	1	0.1%
65-74歳	1,934	510	26.4%	429	22.2%	302	15.6%	200	10.3%	36	1.9%	547	28.3%	1,210	62.6%	25	1.3%	966	49.9%	204	10.5%	1,042	53.9%	7	0.4%

検査項目ごとの有初見者割合(令和元年度)

男性	受診者	BMI		腹囲		中性脂肪		ALT(GPT)		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
合計	2,070	765	37.0%	1,169	56.5%	581	28.1%	462	22.3%	202	9.8%	768	37.1%	1,285	62.1%	343	16.6%	1,048	50.6%	550	26.6%	983	47.5%	44	2.1%
40-64歳	626	263	42.0%	351	56.1%	198	31.6%	200	31.9%	74	11.8%	171	27.3%	313	50.0%	130	20.8%	253	40.4%	215	34.3%	335	53.5%	10	1.6%
65-74歳	1,444	502	34.8%	818	56.6%	383	26.5%	262	18.1%	128	8.9%	597	41.3%	972	67.3%	213	14.8%	795	55.1%	335	23.2%	648	44.9%	34	2.4%

女性	受診者	BMI		腹囲		中性脂肪		ALT(GPT)		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
合計	2,685	692	25.8%	577	21.5%	439	16.4%	265	9.9%	39	1.5%	715	26.6%	1,669	62.2%	56	2.1%	1,218	45.4%	421	15.7%	1,553	57.8%	11	0.4%
40-64歳	716	175	24.4%	124	17.3%	100	14.0%	77	10.8%	9	1.3%	133	18.6%	359	50.1%	15	2.1%	197	27.5%	100	14.0%	402	56.1%	0	0.0%
65-74歳	1,969	517	26.3%	453	23.0%	339	17.2%	188	9.5%	30	1.5%	582	29.6%	1,310	66.5%	41	2.1%	1,021	51.9%	321	16.3%	1,151	58.5%	11	0.6%

メタボリックシンドローム予備群・該当者の経年推移(全体)

		男性				女性			
		予備群		該当者		予備群		該当者	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
H29年度	合計	368	16.9	665	30.5	194	7.0	301	10.9
H30年度	合計	390	18.2	674	31.5	186	6.8	315	11.6
R1年度	合計	378	18.3	685	33.1	173	6.4	351	13.1

メタボリックシンドローム予備群・該当者の経年推移(65-74歳再掲)

		男性				女性			
		予備群		該当者		予備群		該当者	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
H29年度	(再掲)65-74歳	243	16.1	492	32.5	146	7.5	239	12.2
H30年度	(再掲)65-74歳	258	17.3	518	34.8	145	7.5	256	13.2
R1年度	(再掲)65-74歳	239	16.6	531	36.8	141	7.2	286	14.5

※出典：KDB「厚生労働省様式（様式５－２）健診有初見者状況(男女別・年代別)」、
「厚生労働省様式（様式５－３）メタボリックシンドローム該当者・予備群」

質問票の経年推移（男性）

	喫煙(%)	1回30分以上の運動習慣なし(%)	1日1時間以上の運動なし(%)	週3回以上就寝前夕食(%)	週3回以上夕食後間食(%)	朝昼夕3食以外の間食や甘い飲み物(%)			週3回以上朝食抜き(%)	飲酒頻度(%)			1日飲酒量(%)			
						毎日	時々	ほとんど摂取しない		毎日	時々	飲まない	1合未満	1～2合	2～3合	3合以上
H28年度	28.0	56.1	50.1	26.3	9.3	-	-	-	10.9	47.0	22.4	30.6	53.5	32.0	11.2	3.2
H29年度	27.9	55.4	48.9	26.4	9.9	-	-	-	11.6	45.7	21.6	32.8	54.7	30.9	11.6	2.8
H30年度	27.2	53.3	48.3	24.5	-	12.2	56.6	31.3	12.1	44.3	22.6	33.1	56.7	29.4	10.4	3.5
R1年度	25.0	57.5	48.9	25.4	-	12.6	57.1	30.3	12.1	44.6	21.8	33.6	58.0	28.9	10.3	2.8

質問票の経年推移（女性）

	喫煙(%)	1回30分以上の運動習慣なし(%)	1日1時間以上の運動なし(%)	週3回以上就寝前夕食(%)	週3回以上夕食後間食(%)	朝昼夕3食以外の間食や甘い飲み物(%)			週3回以上朝食抜き(%)	飲酒頻度(%)			1日飲酒量(%)			
						毎日	時々	ほとんど摂取しない		毎日	時々	飲まない	1合未満	1～2合	2～3合	3合以上
H28年度	8.2	57.7	54.2	14.8	9.8	-	-	-	7.4	12.5	23.0	64.5	89.8	8.4	1.4	0.4
H29年度	8.5	57.6	51.4	15.0	10.4	-	-	-	7.2	12.2	22.4	65.4	89.3	8.6	1.8	0.2
H30年度	8.0	68.3	48.4	12.3	-	23.2	64.0	12.8	7.5	13.3	23.1	63.6	90.3	8.2	1.3	0.2
R1年度	8.2	65.8	47.7	11.5		23.9	62.7	13.4	7.1	13.2	22.4	64.4	89.5	9.0	1.4	0.1

※出典：KDB「質問票調査の経年比較」

５．個別保健事業の評価と見直し

（１）個別保健事業の目標値と実績値

各個別保健事業の指標と目標値・実績値については以下のとおりです。

個別保健事業	指標	基準値（H28 年度）	実績値			最終年度目標値（R5 年度）
			H29 年度	H30 年度	R1 年度	
特定健診受診率向上対策事業	受診率(%)	42.1	43.7	46.3	46.9	60
特定保健指導実施率向上対策	実施率(%)	44.6	60.4	56.3	60.4	60
糖尿病性腎症重症化予防事業	新規透析導入患者数(人)	3	3	2	4	H23 年度比(3人)で現状維持 or 減少
生活習慣病予防健診	受診人数(人)	253	220	201	232	前年度比増加
各種がん検診	受診人数(人)	肺:1,996 胃:2,247 大腸:3,113 乳:1,314 子宮:967	肺:2,145 胃:2,439 大:2,685 乳:1,186 子:967	肺:2,298 胃:2,330 大:2,609 乳:969 子:1,026	肺:2,117 胃:2,441 大:2,700 乳:1,206 子:1,103	―
歯周病検診	受診人数(人)	272	261	301	289	330
健康講座	実施の有無	実施	実施	実施	未実施	実施
健康体力づくりポイント制度	ポイント達成者数(人)	420	497	436	529	前年度比増加
ジェネリック医薬品の利用促進	数量シェア(%)	75.2	78.7	83.2	80.9	80
医療費通知	送付回数(回)	6	6	6	6	6
優良家庭褒賞制度	被表彰世帯率(%)	0.019	0.040	0.051	0.031	前年度比増加
保養所利用助成	利用率(%)	0.85	0.78	0.83	0.78	前年度比増加
適正受診・適正投薬を促す取組	通知回数(回)	0	0	1	1	1

（２）達成・未達成の要因

①特定健診受診率向上対策事業

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
･目標値は毎年未達だが､受診率は毎年上昇しており、県内でも上位。 ・４０～５０歳代の受診率が低い。	成果に結びついているため、実施事業は変更せずに､継続して実施。４０～５０歳代の受診率向上においては、ナッジ理論を活用しつつ、対象者への適切な情報提供に努め、工夫を凝らして事業を進めていく。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・医療機関・協力団体との連携 ・予算の確保
プロセス（過程）	・関係課との調整 ・健診期間を考慮した勧奨の実施

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・対象者の特性に応じた受診案内(４月) ・がん検診等の同時実施(６～１０月) ・ナッジ理論とＡＩを活用した効果的な受診勧奨(８～９月) ・電話による受診勧奨(９～１０月) ・過去 5 年間の受診結果や生活習慣等のアドバイスシート送付(翌３月) ・診療情報提供事業(１２～翌２月) ・他の健診結果等の受領(通年) ・広報活動(通年)

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	受診率	最終目標値	60%(R3 年度 55%、R4 年度 57.5%)

②特定保健指導実施率向上対策

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
・保健指導の利用しやすい日時の工夫や結果説明会の実施等の取り組みを行なったことで実施率が向上した。	・H29、R1 年度は目標値を達成。実施率向上のため、引き続き事業を実施していく。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・保健指導の受けやすい体制の確保 ・医療機関との連携
プロセス（過程）	・対象者名簿の作成 ・集団健診当日に保健指導の利用勧奨。 ・保健指導日や健診説明会説明会の日程に土日を設定 ・特定保健指導マニュアルと媒体の見直し

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・保健センター直営での事業実施 ・対象者を名簿化し、対象者全員に連絡（７月～翌３月） ・当日保健指導時の今後のスケジュール周知、次回面接日の予約連絡のつきやすい日時の確認の実施。 ・集団健診会場における結果説明会チラシの個別配布 ・電話による利用勧奨の実施(３回以上実施・土日含む）連絡のつかない方へのアポなし訪問や手紙での通知。 ・早朝、夜間、土日、祝日の保健指導の実施 ・健診結果説明会や評価時における健康測定会の実施 ・医療機関に勧奨を依頼

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	実施率	最終目標値	60%(R3 年度 55%、R4 年度 57.5%)

③糖尿病性腎症重症化予防事業

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
保健指導の基準を作成し、対象者に受診勧奨や保健指導を実施できた。	保健指導の基準を適宜見直しながら、継続して事業を実施していく。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・かかりつけ医との連携
プロセス（過程）	・糖尿病管理台帳を作成し、対象者の把握。 ・糖尿病重症化予防プログラム・媒体の見直し

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
○受診勧奨 ・特定健診結果の通知時に、該当者（CKD 重症度分類 G1・G2）に受診勧奨の実施（７月～翌２月頃）。 ・糖尿病管理台帳を作成し、対象者の受診の有無を確認。未受診者にパンフレットの送付（３月頃） ・再度受診の有無を確認。未受診者には、電話・面接等による更なる受診勧奨を実施（７月頃） ○保健指導の実施 ・特定健診の結果通知時に CKD 重症度分類 G3a～G5 と HbA1c7.0%以上の方に対し、電話、訪問、面接、手紙による個別の保健指導を実施。

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	糖尿病性腎症による新規透析導入患者数	最終目標値	H23 年度(４人)と比較し現状維持または減少

④生活習慣病予防健診

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
妊婦健診の情報から個別に受診勧奨を実施する等、ハイリスク者が受診に繋がるように工夫しており、受診者数だけで評価しきれない。	受診勧奨方法や対象者を検討しながら、事業を継続して実施していく。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・受診しやすい体制の確保
プロセス（過程）	・集団健診会場での託児の実施 ・ハイリスク者の抽出

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・広報や子どもの健診案内にチラシを同封し、周知。 ・妊婦健診の情報を基に、ハイリスク者に対し個別の受診勧奨を実施。 ・集団健診や出先の健診会場での保育の実施。

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	受診人数	最終目標値	前年度比増加

⑤各種がん検診

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
H29 年度より大腸がんクーポンを廃止	事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・医療機関・関係課との協力体制の確保
プロセス（過程）	・関係課との調整 ・医師会との調整

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・特定健診との同時実施 ・医療機関での受診勧奨 ・広報活動（市の広報、特定健診案内にがんの案内文を同封）

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	受診者数	最終目標値	H28 年度と比較し 10%増加

⑥歯周病検診

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
健診会場での積極的な受診勧奨を実施したが、目標未達。	事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	関係課との協力体制の確保
プロセス（過程）	関係課との調整

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・特定健診との同時実施 ・健診会場での受診勧奨

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	受診者数	最終目標値	３３０人（達成時期：R5 年度）

⑦健康講座

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
R1 年度は R2.3 実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止。	事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	予算の確保 講師の選定
プロセス（過程）	内容の検討 市の健康課題の分析

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・生活習慣病予防を目的とした講座の実施

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	実施回数	最終目標値	年度１回以上実施

⑧健康体力づくりポイント制度

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
事業の周知がされ始め、リピーターが増加した。	事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	部内関係機関への周知 商工会との調整
プロセス（過程）	広報などによる事業の周知 健診等事業開催時にポイントを付与

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・ポイントカード、チラシの作成・配布 ・ポイントが貯まった方への景品交換

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	ポイント達成者数	最終目標値	前年度比増加

⑨ジェネリック医薬品の利用促進

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
差額通知の送付やジェネリック希望シールの全戸配布による周知により目標値を達成。	事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・国保連合会との連携 ・予算の確保
プロセス（過程）	・削減効果が見込める被保険者への通知送付 ・窓口での意思表示シール貼付の推進 ・効果検証

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・差額通知の作成・発送(４月・１０月) ・希望シールの全戸配布(１０月)

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	数量シェア	最終目標値	８０％

⑩医療費通知

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
毎年決まった時期・回数で送付できた。	事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・国保連合会との連携
プロセス（過程）	・対象者への通知

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・対象者への通知（６回/年度）

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	送付回数	最終目標値	６回/年度

⑪優良家庭褒賞制度

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
前年度比増加傾向だったが、R1 年度は前年度比減少。「特定健診受診」の条件を満たしていないために対象外となる世帯が見受けられる。	広報やホームページで表彰要件の周知を行い、該当世帯の増加を目指す。事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・国保連合会との連携
プロセス（過程）	・要綱に基づいた対象者の抽出 ・対象世帯の賞状・副賞の授与、広報への掲載

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・対象世帯の表彰、広報掲載（１２月～翌３月） ・ホームページでの制度周知（通年）

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	被表彰世帯の割合 （被表彰世帯数/年度平均世帯数）	最終目標値	前年度比増加

⑫保養所利用助成

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
助成人数割合は横ばいに推移しているが、H29～R1 年度で２回以上利用した人の割合は４割を超えている。	広報やホームページで周知を行い、利用者の増加を目指す。事業を継続して実施。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・国保連合会との連携
プロセス （過程）	・交付要件の確認（国保資格の有無や年度内重複利用、滞納状況の確認）

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・申請者への利用券の交付（通年） ・広報やホームページでの制度周知（通年）

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	助成人数割合 （助成人数/年度平均被保険者数）	最終目標値	前年度比増加

⑬適正受診・適正投薬（残薬管理）を促す取組

Ａ．達成、未達成要因及び事業の方向性

達成（未達成）要因	事業の方向性
抽出基準を設定し、該当者には服薬情報と共に通知することができた。	事業を継続して実施。R2 年度より埼玉県より示された抽出基準を基に対象者を選定し、ポリファーマシー解消に向けた周知・啓発を行う。

※ポリファーマシー…多くの薬を服用することで、副作用などの有害事象を起こすこと。

Ｂ．Ａの結果、実施する内容

内容	
ストラクチャー（体制）	・埼玉県及び国保連合会との連携
プロセス（過程）	・抽出基準に基づいた対象者の選定

Ｃ．具体的な事業実施内容

事業実施内容
・対象者への通知・リーフレットの送付（１０～１２月） ・通知前後での改善状況の確認、効果分析（２～３月） ・国保ハンドブックやホームページへの掲載による啓発の実施（通年）

Ｄ．指標及び最終目標値

指標	啓発回数	最終目標値	１回/年度

６．全体の計画と評価の見直し

（１）計画全体の評価

項目	評価
評価指標からみた評価	・入院・入院外割合は件数・費用とも入院が増加傾向である。 ・特定健診・保健指導の受診率は共に増加傾向であり、R1 年度の県内順位は特定健診が 9 位、保健指導が 3 位となっている。 ・特定健診受診者におけるメタボリックシンドローム該当者がのうち、70～74 歳の男女の人数が増加している。
個別保健事業からみた評価	・関係各課及び医師会との連携により、各計画が実施できている。 ・特定健診の受診率は毎年上昇しているが、目標値には到達していない。

（２）主な見直し内容

主な見直し内容と今後の方向性	・一人当たり医療費の伸びの抑制(現状維持または減少)を目標としていたが、加入者に占める高齢者の割合が年々高くなる中、伸びを抑えることは、現実的に困難である。平成 29 年度以降、一人当たり医療費は県平均を上回っていることから、計画後半においては県平均を下回ることを目指し、予防可能な疾患への取組を中心に各個別保健事業を継続して事業を実施していく。

７．計画後半の実施体制・進捗管理と最終評価

計画後半においては、円滑な事業運営を目指し、庁内の関係各課が連携し、事業の実施に努めます。また、吉川松伏医師会、吉川歯科医師会、吉川薬剤師会をはじめ、埼玉県や埼玉県国民健康保険団体連合会等と連携を図り、計画の実効性を高めていきます。

評価は、特定健診の結果やレセプト、ＫＤＢシステム等のデータを活用して行うものとします。計画の実施状況について、吉川市国民健康保険運営協議会へ報告を行います。令和５年度に、計画に掲げた目的・目標の達成状況の最終評価を行います。

第２期吉川市国民健康保険保健事業実施計画
（データヘルス計画）中間評価報告書

令和３年３月

吉川市健康長寿部国保年金課